

「大いなる方に」(★↓★↓※の順で歌う)  
★大いなる方に 感謝さげます

御子キリストの 愛のゆえに

聖なる方に 感謝さげます

御子キリストの 愛のゆえに

今 弱い者よ 叫べ 勇士だと

勝利の主が 共におられる

今貧しい者よ 叫べ 富んでいると

恵みの主が 共におられる

(★くりかえし)

※感謝します

【報告 消息】

・クリスマス礼拝・クリスマスコンサート  
創立90周年を記念した特別クリスマス。  
ゴスペルシンガーの横山夫妻を迎えまし  
た。多くの方が来会。久しぶりに顔を合  
せることができた兄弟姉妹も多数で感謝  
でした。横山夫妻の力強い賛美と恵みに  
満ちた証が心に響きました。プレゼント  
抽選会も盛り上がりました！

・イヴ 燭火礼拝 練習を重ねたハレルヤ  
コーラス。今年最後の奉仕も力強くさ  
げられました。新来者も多く出席。毎月  
会堂を貸しているゴスペルグループ「  
プレシャスプレイズ」のメンバー8名も  
来会。リーダーの齋藤姉が誘ってくださ  
り、みなさんとても喜んでおられたそ  
うです。

【情報 求△】先日、地域情報紙の編集の方  
から教会に問い合わせがありました。  
昭和20年代後半から昭和30年代半ば頃  
まで、池上通り・堤方町のアパート一角にあ  
った「あすか書房」についての情報を求  
めています。当時40代とおぼしき姉妹が  
経営していたのではないかとのこと。  
何かご存じの方は荻野牧師までお知らせ  
ください。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです」 (テサロニケ人への手紙第一 5章16〜18節)

時が経つのはあっという間で、2024年を締めくくろうとしています。この1年私たちは様々なところを通ってきました。そのよ  
うな中で私たちは冒頭の御言葉のようにい  
つも喜んで生きていきたいと願いながらも、  
自分の目の前の状況によって喜ぶことが出  
来ない現実があったのではないのでしょうか。  
この手紙を執筆したパウロは、福音を伝える  
宣教の働きをする中で迫害にあい困難な  
状況に置かれていました。人の目から見たら  
決して「喜べる」状況ではありません。しか  
しパウロはここで、「いつも喜んでいなさい」と  
語りかけます。パウロは一体何を根拠にい  
つも喜ぶなさいと語るのでしょうか？

その鍵は18節にある「キリスト・イエスに  
あって」という言葉です。私たちがいつも喜  
べる理由はイエス様によって与えられてい  
る救いであり、永遠の命であり、自分がど  
んな状況に置かれていてもイエス様が共に  
いてくださる。この希望が私たちに与えら  
れているという事なのです。この希望は自分  
の目の状況に左右されるものではなく、い  
つも変わらずに私たちに与えられています。  
この希望を受け取って生きる時に、私たち  
はいつも喜びをもって生きる事が出来る  
のです。そして私たちが喜びをもって生  
きるために「教会の交わりの中で生きる」  
ことを心に留めたいと思います。パウロは「  
小さなもの

を励まし、弱い者の世話をしなさい」と語  
ります。教会に集う者は、落胆し心も信仰も弱  
っている人たちを助けなさいと語るのです。  
私たちは人生の中で、イエス様の与えてく  
ださる希望を受け取っていても、喜ぶこと  
のできない辛い出来事に直面することがあ  
ります。その時に弱さや悲しみを抱えている  
人に寄り添い、励まし合う交わりがある。そ  
れだけではなく、イエス様の与えてくださ  
る希望が語られ、その希望に喜びを見出す  
ことが出来る。そのような場所が教会なの  
です。  
新しく始まる2025年、私たちはイエス  
様の与えてくださる希望を抱き、いつも喜  
び・祈り・神様に感謝をささげようとする  
者でありたいと思います。そして時に他  
の人を励まし、時に自分が励まされなが  
ら共にイエス様の与えてくださる希望を  
思い起す。そのような教会の交わりの中  
で新しい1年も歩んでいきましょ  
う。(林)

12月29日	年末感謝礼拝
第1礼拝 9時	林伝道師 録音
第2礼拝 11時	荻野牧師 高橋美姉
前奏	
招詞	ゼカリヤ書2章10節
会衆賛美	聖歌477 罪とがをゆるされ 神の子とせられ
会衆賛美	大いなる方に
主の祈り	
交誦	詩篇138篇1〜8節 (旧約聖書1080頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	テサロニケ人への手紙第一 5章12〜18節 (約聖413頁)
説教	イエス様にあつて 林眞光伝道師
会衆賛美	聖歌653 イエスはわがいのち
献金	
頌栄	聖歌376 父御子御霊の
終禱	
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招詞(主の招きのことば)】  
ゼカリヤ書2章10節「娘シオンよ、喜び歌え。楽しめ。見よ。わたしは来て、あなたのただ中に住む」  
アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■小学科ホザナ礼拝 11時〜3階

■バイブルカフェ お休み

■コイノニヤ 第2礼拝後 3階  
若者有志が

カレーを作ります。  
年末ということもあり会場設営など人手が不足しています。お手伝いいただける方はご協力ください。

■年末感謝会 13時30分〜15時

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝  
礼拝祈禱 荻野牧師  
聖書朗読 荻野牧師  
献金1階 司会者  
献金祈禱 荻野牧師  
報告 司会者  
受付 荻野牧師  
配信 配信チーム

■第2礼拝  
礼拝祈禱  
聖書朗読  
献金1階  
2階  
献金祈禱 司会者  
報告 荻野牧師  
会場 荻野牧師  
受付  
パワポ パワポチーム

【次週の説教】第一礼拝  
説教者 荻野牧師  
聖書箇所 マタイの福音書  
2章1〜12節

【クリスマス感謝!】

12月1日よりアドベントに入り、4回の聖日を経てクリスマスに至りました。

蒲田シオンとしては、8日子どもクリスマス。22日クリスマス礼拝とクリスマスコンサート。そして、24日イヴ燭火礼拝と予定したプログラムを無事に終えることもできました。兄弟姉妹、そして関わる方々と一緒に創立90周年のクリスマスを過ごせたことを感謝いたします。

教会暦はアドベントから新しい1年のサイクルが始まります。アドベント、待降節を過ごし、クリスマスを越えた今は「降誕節」にあたります。1月6日の公現日(エピファニー)までが降誕節で、欧米ではこの期間もクリスマス飾りを付けて祝います。

日本はお正月との兼ね合いでクリスマスを超える飾りも片付けますが、主が私たちのために生まれてくださったことへの喜びと感謝は携えて次の年へと進みましょう。

※公現日(エピファニー) 東方の3博士がイエス様を訪ねて礼拝をささげたことを記念する日。

【新年のご案内】

■2025年1月1日(水)  
元旦礼拝 11時より

説教 荻野牧師  
オンライン配信します  
新年の初穂の礼拝。2025年のシオン教団標語が公開されます。説教も教団標語の聖句からです。

※石田理事長による教団標語の聖句に基づく説教を録画配信します。  
元旦に公開。聖日礼拝の動画と同じようにご視聴いただけます。

※教団標語入りカレンダーは元旦より配布します。

■1月5日(日) 聖日礼拝  
新年最初の聖日礼拝は聖餐をおこないません

■1月12日(日) 各会例会  
主にある交わりを楽しみましょう

■1月13日(月・休) 新年聖会  
講師 阿部信大  
詳細は先週配布のチラシをご覧ください。

【本日の配布物】

- ・1月聖務表
- ・1月祈禱カレンダー
- ・OMFニュースレター



新年の教会の営みのためにお祈りください。